

がんばっています、市民活動団体!

～地域はあなたの参加を待っています～

市内では、多くのボランティアや市民活動団体が、高齢者福祉や環境保全など幅広い分野でまちづくりに関わり、地域を支える力となっています。一方で、担い手不足など活動を取り巻く課題も生じています。市は、7月に新たな市民公益活動支援指針を策定しました^(※)。今後は市内の市民公益活動を広く紹介し、一人でも多くの方が活動に参加してもらえよう、さまざまな取り組みを進めていきます。

☎ 市民活動支援課・内線489、490

(※)市民公益活動支援指針は行政情報資料室(市役所本庁舎1階)で閲覧できます。また市ホームページでも公開しています。



こんな活動しています

市民が立ち上げた400以上の団体が、手賀沼の水質浄化や高齢者の見守り・生活支援、障害者支援、子育て支援、観光振興など、いろいろなテーマで活動しています。団体によって、活動の規模や特色はさまざまです。



IT技術を生かしてシニア向けのスマホ講習会を開催しています。



農業や環境保全に関わる活動に多くの人が参加しています。



障害を持つ方のプール活動を支援しています。



駅前花壇を自分たちでデザインし、日々、手入れをしています。

始めてみよう! 地域での活動

試してみような



市民活動団体の方からは「地域で仲間と活動するのが楽しい。生きがいとなっている」という声を聞きます。一方、「市民活動はこれから」という方からは、「社会貢献に興味はあるけど、敷居が高そう…」、「自分にできる活動があるかわからない…」という悩みをよく耳にします。今回は、誰でもすぐに始められる方法をご紹介します。

★広報あびこに目を通して、イベント情報などをチェック

市民活動のイベントに、まず参加者として行ってみよう!

★わからなければ、知っている人に聞いてみよう

《気軽に相談できる施設はこちら》

- あびこ市民活動ステーション
☎7185-6300(市民活動ホットライン)、☎7165-4370、
✉abikosks@themis.ocn.ne.jp ※第2・4月曜日休み
- ボランティア市民活動相談窓口 て・と・り・あ
☎7185-5233、☎7185-5243、
✉avc@abiko-shakyo.com ※土・日曜、祝日休み

★考えるより、まず体験!

活動を体験できるインターンシッププログラムを通年で受け付けています。

☎ あびこ市民活動ステーション(市民活動ホットライン)☎7185-6300、☎7165-4370、✉abikosks@themis.ocn.ne.jp

特にお勧めはこちら!

9月26日(土)・27日(日) けやきプラザで開催 市民のチカラ ～見て、聞いて、参加して～

- ◆「我孫子のこれからフォーラム」(けやきプラザ7～9階)
- ◆「あびこ市民活動メッセ」(けやきプラザ2階、けやきプラザ前広場ほか)

2つのイベントを同日開催。市内で活動する約70の団体が集まります。身近にどんな活動があるか、見てまわるチャンスです。新しい出会いが待っているかも?!

市民活動団体のブース展示や舞台での発表、講演会、バザーのほか、参加型の体験プログラムなど盛りだくさん。

※詳しくは、広報あびこ9月1日号や市のホームページでご案内します。



祝45 楽「白樺文学館市民ピアニスト音楽会」を開催します

市制45周年記念として、白樺文学館ピアノ市民スタッフによる音楽会を開催します。リクエストに応じて演奏するコーナーもあります。多彩な演奏をお楽しみください。

日時 10月10日(出) 午後2時～4時30分(1時30分開場)

場所 アピスタホール

定員 先着100人(小学生未満は入場不可)

費用 大人300円、高校・大学生200円、小・中学生以下無料※事前に白樺文学館でチケット(入館兼用)をお求めください(小・中学生もチケットが必要です)。

☎・☎ 白樺文学館☎7185-2192



来て!見て! あびこ

祝45 楽 湖北地区公民館・白樺文学館共催事業 ナレーション・朗読ワークショップ公演 「我孫子の風景をよむ」

日時 9月23日(祝) 午後2時～(1時30分開場)

場所 湖北地区公民館ホール

内容 我孫子をテーマにした白樺派の作品や、戦後70年によせた作品を朗読します。

出演 横山淑子さん(ナレーター)、竹内千鶴さん・渡辺恵子さん(朗読グループ言の葉)、石川容子さん(ピアノ)、稲村隆(白樺文学館学芸員)、ワークショップ受講生

定員 250人(全席自由)

費用 500円

☎・☎ 電話・窓口で湖北地区公民館☎7188-4433

